

えんちょう先生の わくわくだより

NO. 16 11/14



年長さん何の相談かな？先生達は待ちます

11/13

外で年中組のみんなとボール投げや受け取り遊びをしていたんだけど、余りに暑くて一休みしていると、「園長先生、もうちょっと頑張ってみてよ！」のMちゃんの一言に思わず笑えてしまいました。砂場では大きな砂山にトンネルを掘っている年中さんや、キッチン道具をいっぱい並べて、ままごとをしている年少さんも見える。「○○ちゃん、ちょっと袖口を上げて遊ぶといいね」と袖口をめくってやる所を見ながら周りの子も袖口を上げ始める。園庭の中央では、年長の先生が2箇所ですす大縄跳びに、ぴょんぴょん入っては出ていく子が並び、鉄棒では得意げに「ぶたのまるやき」を見せてくれる年少さん。「先生、10も跳べたよ」と一人縄跳びを跳んで見せてくれたり、ポックリに乗って、リレーの円周を歩く年中さんの姿も見える。先生とケンパで遊ぶ年少さんや、スクーターを乗り回す年中、年少さんのかたまりも・・・朝の園庭での遊び時間は、一日をつくる大事な時間と受け留めている岩村こども園です。動き回って遊びながら人と人との関りを覚え、時には我慢をしたり、譲ったり、まねをして挑戦したり、じっくり取り組む姿勢にも繋がってほしいと願っています。

今、「遊びは学び」=乳幼児期の重要な課題です。

幼児期の終りまでに育てほしい「10の姿」

1. 健康な心と体
2. 自立心
3. 共同性
4. 道徳性、規範意識の芽生え
5. 社会生活との関わり
6. 思考力の芽生え
7. 自然との関わり、生命尊重
8. 数量や図形、標識や文字などへ関心、感覚
9. 言葉による伝え合い
10. 豊かな感性と表現



「あわぶくたったにえたった〜♪」



やっほ〜



先生についてかけっこも楽しい！

遊びの中のこども達！

「園長先生みて〜いろんな色が集まるんだよ」
「ちょっとみとってね」と目をキラキラさせて呼びに来た二人・・・見ていると、右手に持った石ころで、ジャングルジムをあちこちこすりながら、落ちる粉を箱に受けている年中組のK君とS君です。ありゃ！そこは、作業でペンキを塗って貰った所なんですけど！と思ったんですが、余りに嬉しそうに、とても凄い事を思いついた様に得意になって見せてくれる二人を見ていたら「今日の所は大目に見ていましょう」と思い、「あら？いろんな色が混ざるんだね」と声を掛けて来ました。明日は、この遊びを忘れていてくれるといいのですが。

パソコンをしていると「ごちそうができたよ」と入ってきたのは、年中組のMちゃんとSちゃん。見れば、丸い大きなお皿に砂を入れ、その上には園庭のグミの実がぎっしり敷き詰められて・・・本当に美味しそうな、ピザに見えました。そういえば、ヒャクニチソウが咲いた時も、きれいなお花のごちそうを見せに来てくれたなあ。園庭の花や実はこども達には魅力の遊び仲間。

年長さんの跳ぶ大縄跳びを回しながら、一人で入って跳ぶ練習。1. 2. 3それ！と背中をポンと押してタイミングを取ってやっていたのだけどその内、「押さんでいい！」と自分一人で入っていく子が増えだして・・・こどもは、何回も繰り返しやってみる内、「もう出来る！」をつかんでいくのだね。



これも片付けなくちゃ！



片付けは大きい子も小さい子も皆一緒に！

先生に背中を押して貰って、にこにこブランコに乗っている年少組のT君。皆の様に早くは出来ないけれど、入園時から先生についてもらっては、ポックリに乗ったり、運動会の走る事も練習してきて、ブランコにもこんなに楽しく乗れる様になったんだ！と嬉しくなりました。

入園時から、メソメソとよく泣け、職員室にも不安そうな顔でよく来ていたM君が、凄いスピードで一輪車にのってみせてくれました。この一輪車に乗って遊びだしてからM君の表情がとても明るくなり、ジャングルジムに登ったりボール遊びやポックリ乗りもニコニコとやっています。この調子で給食が沢山食べられる様になるといいなあと思いました。



未満児組の僕達は、朝のおやつを「いただきま〜す」やんちゃも言うけど、おやつと美味しい給食時は、みんな静かでニコニコ。



遊んだ後は、「ちょっとお茶でも飲もうか？」年少さんも一人で水筒のお茶が飲めるようになったね。